

枚方教育

No. 1837
2020. 6.3

枚方教職員組合
枚方市西禁野一丁目三
TEL 八四八三三〇〇
FAX 八四八三〇五二

枚方市夏休み11日に、土曜授業、中3にて7時間授業も 子どもの実態を元にした、学習内容の精選こそ

職場に突然、 市教委の通知が

枚方市教委は各学校に夏休みの短縮(8〜8.18の11日)、土曜授業の実施(学期に1回)、中3での週1日程度の7時間授業の実施な

どを含む通知をだしました。タダでさえ分散授業、感染防止に負われて疲労の見える教職員たちも、突然の知らせに職員室にはどよめきが起こりました。

するために、「夏休みは10日間、冬休みは7日間、土曜授業も5日間の実施」方針を示し、市町村にもこれに準じた対応を求めています。現場や子どもの負担が増大し、ストレスが高まることは明らかです。

職場から怒りの声、 子どもの悲鳴

今求められているのは、学習内容の精選、現場の裁量権の最大限の尊重に他なりません。

吉村知事の頭ごなしの夏休み短縮方針に対して、教職員からは、現場の実態無視した発言だと怒りの声が上がっており、枚方の現場でもこれに従う方針が出るのではないかと懸念されています。今回の市教委通知を聞いて「力が抜けてしまった」「平日6日の夏休みに、夏期特休5日、土曜授業振り

コロナ禍でも、「組合の存在あればこそ！」 希望ある、 あたたかい学校づくりを 枚方教組、第62回定期大会をひらく



枚方教職員組合は5月29日(金)、第62回定期大会と第32回女性部大会を開き、コロナ禍のもとで子どもと教育を守り、教職員の権利の拡充、組合の輪を広げるとりくみを推進する方針を採択しました。大会は、コロナウイルス感染予防のため、対策を行ったうえで、Zoom参加などの工夫のうえ開催されました。

Zoomで初配信



あいさつする
有馬委員長

有馬委員長は、「コロナ対策で様々な制限がある中でも、LINEを活用して情報を広く、組合の枠を超えて提供したこと、職場の声をとりあげて、働く仲間を守ろうと取り組みを広げたことを紹介。枚方教組に信頼と共感が寄せられ、組合加入が進んでいる」と述べました。

菅書記長は、「この間の教職員の働きについて組合が府や市の段階で交渉もあり、職免や在宅勤務実施につながり、職場で歓迎されている。学校再開という段階でも職場には要求が渦巻いている。どうしたらいいのかという、やり場のない、声なき声を集め、改善へと迫るなど、組合だからできること、組合に求められていることはたくさんある。そのためにも、組合加入を広げよう」と訴えました。



方針を訴える
菅書記長

5人が発言にたち、感染予防対策で大変な状況や学校再開を喜ぶ子どもの声が紹介され、「学習課題の押しつけに終わらぬよう、子どもたちに大切なことを共同してとりくもう」など、寄せられました。親組合・女性部とも原案が採択されました。

かつてない長期の休校の中で、しかも新学習指導要領の、通常でさえ限界を超えた学習量、高度すぎる課題にもかかわらず、1年で取り戻せようとすること、現場の教職員にとって、子どもたちの実情を前にして考えられない方針です。文部科学省も、5月15日の通知で「中3、小6以外の学習内容の遅れを、複数年度で解消することを認め」としていました。中3生の受験を考えても、受験範囲の削減、選択制にこそ府教委が率先して

学習内容精選 受験範囲の削減こそ

替えをいつとるのか」の声もきかれます。分散登校、短縮授業の変則的な学校再開の中で、子どもたちは長期の休校で集団生活、学校生活そのものへの復帰に時間がかかることが心配されていました。今までのストレスや不安も相まって、登校しづりや、集団活動、学習活動に困難を抱えていることが聞かれます。学習内容の履修優先で、暑い時期の授業や少なくとも夏休みに集中力の維持も難しくなり、効率も落ち、落ちこぼしの増加につながる。と多くの教職員が懸念しています。

枚方教組 提案の見直しを求める

枚方教組調べでは、現在、北河内では寝屋川(8.1〜16)、大東(8.1〜19)、四條畷(8.1〜18)などどくらべ枚方の方針が際立っていることが浮かび上がってきます。枚方教組は休校期間中に2度にわたり市教委に要望書を提出、その中で、授業時間確保のための夏休み短縮、土曜授業拡大の前に、市教委のイベント事業や学校に求める課題の見直し、中止を求めました。今回の市教委の提案に対しても、6月2日に枚方教組として、上記の内容を元に、職場での市教委通知発表時の職員の率直な反応や声をしめして、提案の見直しを求めました。ただでさえ現場は、感染予防に多大の労力を割きながらの学校活動再開で多忙を極めています。今回の市教委提案の見直しとともに、学習内容の精選、従来の市教委課題の見直しや現場への裁量権の尊重を明らかにすることが求められます。